

高等研究院研究者育成特別プログラム特任助教授、同特任講師の辞令交付式が行われる（2006. 11.6）

平成 18 年 11 月 1 日、2006 年度科学技術振興調整費・若手研究者の自立的研究環境整備促進事業「高等研究院研究者育成特別プログラム」特任助教授、同特任講師の辞令交付式が、高等研究総合館 6 階のカンファレンスホールにおいて行われました。

辞令交付式では、まず、北住高等研究院長が、11 月 1 日発令の 10 名の高等研究院特任助教授、同特任講師に対して辞令を交付し、激励の言葉を述べました。辞令交付後、北住高等研究院長が、高等研究院の設立経緯と活動内容等について説明を行い、次いで奥村副院長が、今回の高等研究院研究者育成特別プログラムの趣旨およびその概要等について紹介しました。続いて、田上副院長が、研究費および事務体制等の説明を行いました。最後に、採択者の研究上の要望等について、懇談が行われました。

今回の高等研究院研究者育成特別プログラムに対する若手研究者の関心が高く、世界中から多数の応募が寄せられました。10 月上旬に、高等研究院特任助教授等選考委員会による厳格な選考を経て、各自の分野をリードされている卓越した若手研究者 15 名を高等研究院特任助教授、同特任講師として採択いたしました。彼らは、これから 5 年間、本学の研究専念組織である高等研究院に所属します。また、採択者の発令日は、入国ビザの取得の遅れ等やむを得ない事情により、11 月 1 日以降に遅れる採択者が 5 名となりました。¹

11 月 1 日発令の採択者は下記の通りです。

記

伊藤素行
IRLE, Stephan
榎本 篤
海老原祐輔
勝野雅央
小林晃人
坂本知昭
持田陸宏
森 英男
柳澤 聖

計 10 名。
以上

¹ 「高等研究院研究者育成特別プログラムに関する情報開示基準要綱」により、採択者名の公表は採択者が本学の教員として発令された後とします。